

「21世紀型学力向上」 学習環境整備(校内掲示物等の工夫)

| 「学力向上」：あの手この手の取り組み | 掲示物及び取り組み事例 |
|--|--|
| <p>1. チョボラポイント制度の導入</p> <p>子どもたちの「良い」ところを見つけて、伸ばしていこうとして始めた取り組み。前任校でも実施していたが、大野中学校でも取り入れていきたいと思っていたところ、生徒会役員が同じ取り組みを検討していたので、連携して本格的に始めた。ちょっとしたボランティアや授業で良い発言をおこなったり、掲示問題を解答した生徒にポイントカードを渡している。獲得したポイントで景品と交換するシステムを実施。</p> | |
| <p>2. チョボラポイント景品の展示</p> <p>校長室前へガラスケースを用意し、チョボラポイントの景品を展示。生徒の獲得したポイント数に応じた景品を陳列しているために、昼休みなどの時間や朝の登校時間に見に来る生徒が多く、「この景品が欲しい」「100ポイント貯めてミニオンのぬいぐるみが欲しい」「60ポイント貯めて、ハーバリウムを母親へプレゼントしたい」など盛り上がっている。学級単位で集めているケースもあり、景品は最後に担任へプレゼントするとの嬉しい声も聞かれる。また、来校者も「これは何ですか」と聞きにくる人も多く、何気ない会話のきっかけとなっている。</p> |  |
| <p>3. クイズ王問題の電子掲示板表示の導入</p> <p>チョボラポイント問題や単語帳貸し出しの中から抜粋した問題を、ループ形式のプレゼンを校長室前のテレビモニターで流している。また、昼休みには、一問一答の問題を「クイズ王」形式で出している。今後は、下記「ピンポンプー」機器を活用して利用を更に広げていきたい。</p> |  |
| <p>4. 学力向上を目指して</p> <p>少しでも、学習に目を向けさせるために始めたのが、答えめくり方式の掲示物シリーズで「難読漢字」から始めて「受験に出やすい漢字」「四字熟語の達人」のシリーズを開始。</p> <p>また、一問一答コーナーを設けて、正解者にはポイントを与え、「正解者に学べ」コーナーに掲示している。問題を張り出せば、30分もしないうちに50問は完売状態である。嬉しい悲鳴を上げている。小佐々中学校の研究発表会の折りに、単語帳の貸し出しを見せてもらい、本校でも「理科」の単語帳の貸し出しをはじめたが、いっそのこと全部貸しだそうということで、「英単語1050語」「英熟語」「社会」「理科」の単語帳を貸し出している。借りる生徒は、自分の名前を書いたカードを借りた単語帳にかけるようにしている。ポイント問題の出題は、この単語帳から出すようにしており、連動させている。また、頭を柔らかくする「なぞなぞ」も人気で、結構難しいがおもしろいと評判である。答えめくりの掲示物は、来校者や保護者にも好評である。</p> |  |
| <p>5. 今後の取組予定</p> <p>大野中学校には、空き教室が無く、レクレーションルームが作れないため、「ピンポン機材」を購入し、昼休みなど教室で、問題の出し合いゲームを定着させていきたい。また、学習のやり方を定着させるために「学び方ガイド」のバージョンアップ版を作成中である。効率の良い学習方法やオリジナルノートの取り方など身につけさせていきたいと思っている。</p> |  |

「掲示物内容」拡大版



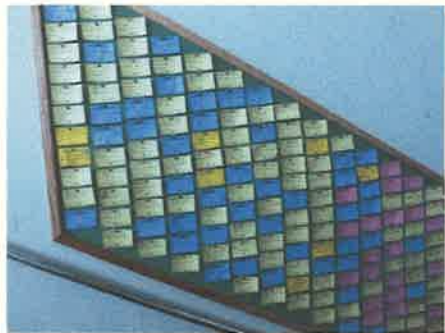
チョボラ問題ルール掲示



チョボラ問題掲示



チョボラ問題カード



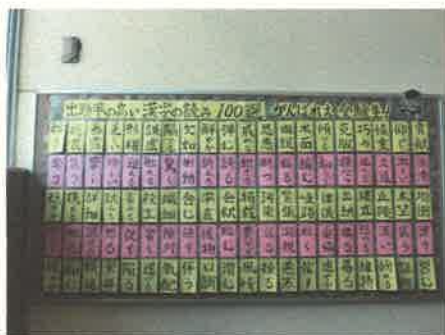
正解者に学ベコーナー



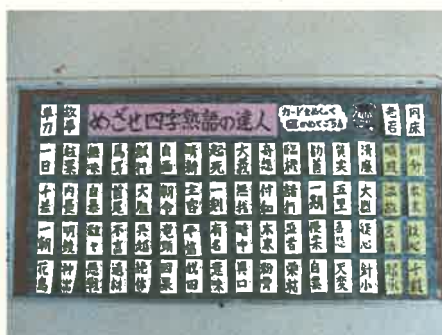
単語帳貸し出しコーナー



単語帳貸し出し



出題率の高い漢字の読み方



めざせ四字熟語の達人



私はだれでしょう？ (歴史)



部首名・文学史コーナー



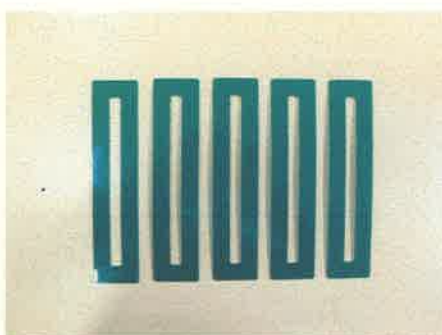
漢検対策コーナー



理科元素記号コーナー



クイズ王問題画面



文章集中シート



ピンポンブー風景